

母校はあなたのホームグラウンドであり、校友会・歯学会はあなたのアイデンティティです



生命歯学部・新潟生命歯学部 校友会・歯学会入会歓迎式・歓迎会 開催!

3月8日 生命歯学部 3月10日 新潟生命歯学部

この度は伝統ある日本歯科大学校友会に入会させていただき、誠に光栄に思います。先日行われた入会歓迎式では、盛大な式を開いていただきありがとうございます。このような機会を設けてくださったおかげで普段、接することのできない先生方とお話することができました。これからは校友会の一員としての自覚を持ち、歯科医師としても日本歯科大学の名に恥じぬ様、日々精進して参りたいと思います。

僕は来年外部での研修なので、日本歯科大学とは関わりが少なくなりますが、校友会があることで、繋がりを忘れずにいることができると思います。また、この繋がりを何年先も断ち切らず、後輩達にもしっかりと受け継いでいかなければならないと感じました。

生命歯学部 湯澤佳広(106回)



校友会からのご挨拶 日本初

日本歯科大学校友会副会長
藤井重壽



皆さんは小学校に入学したときから、学校歯科健診を受けてきたと思います。明治時代に学校歯科健診を日本で最初に始めたといわれる歯科医は何人かいます。しかし、日本で初めて学校歯科健診を教育行政に位置づけて、小学校において口腔検査の定期的実施を実現させたのは、創立者 中原市五郎先生(以後創立者)です。そのために創立者は当時の東京市・麹町区の区議会議員にもなりました。

食育という用語は食育の祖・石塚左玄(医師)の造語と言われています。この考えを継承し、今から116年前に食育推進運動を日本で最初に始めた歯科医も創立者です。2005年(平成17)に「食育基本法」が成立しました。翌年小泉内閣が「食育国民推進運動の重点項目」を発表したことにより、徐々に食育という概念が国民に浸透するようになりました。

日本で最初に咬合器の特許を取得した人は長い間不明でした。2014年日本歯科大学校友会発行の『考証 中原市五郎史伝』編纂委員会により、わが国の咬合器に関する黎明期の特許・実用新案登録事情が明らかになりました。初期登録のほとんどは創立者によるものでした。帝国大学解剖学教室に協力を仰ぎ、日本人の顎関節、下顎骨等を詳細に計測し、日本で初めて咬合器を開発し特許を取得したのは創立者です。創立者は3タイプの咬合器を開発し、国内で4件(1916-1933)、米国で1件(1920)の特許を取得しています。

『考証 中原市五郎史伝』は図書館にあります。是非一度御覧ください。

校友会・歯学会に入会して

この度、晴れて卒業式を迎えることができました。そして、卒業式後は私ども106回生のために校友会・歯学会入会歓迎会を開催していただきました。校友会の役員の皆様や先生方からお祝いの温かいお言葉をいただき、改めて卒業し校友会の一員になれたことを嬉しく思います。

入学した当初は地元を離れ、不安や緊張でいっぱいでした。1年1年は内容の濃い充実したものでしたが、今振り返るとこの6年は本当にあっという間でした。仲間と共に数々の試験を乗り越えたことを誇りに思い、歯科医師としてのスタートラインに立てたことを嬉しく思います。支えてくださった校友会の先生方や家族そして先輩方や後輩、さらに友人たちにも感謝し、歯科医師としても人としても恩返しができるように一歩ずつ進みたいと思います。

これからもご指導、ご鞭撻のほど、宜しく願い致します。

新潟生命歯学部 中尾優希(106回)



冬季球技大会 TOKYO



冬季球技大会は11月19日に開催されました。昨年は神楽坂フィールドで行われましたが、より多くの方に参加していただきたい、天気に左右されずに開催したいとの気持ちで今年は体育館で開催されました。

球技大会当日は外は大雨だったにも関わ

らず、多くの部活、学生に参加していたが、始めは寒かった体育館も徐々に熱気に包まれました。午前中は長縄、午後はドッチボールを行い、各部日頃の練習で培ったチームワークを存分に発揮し、白熱した戦いが繰り広げられました。

普段交流のない部活同士で顔を合わせ、

仲間とともに1つのことに必死になるのも学生のうちにしかできないことであり、これからもこのような機会を大切にしたいと思いました。

生命歯学部4年
遠藤奈穂



第26回 校友会・学生会 特別講義

平成28年12月2日(金) 午後4時半
新潟生命歯学部 アイヴィホール

- 開会 新潟生命歯学部教務部長 藤井一維 先生
- 挨拶 校友会専務理事 倉治康男 先生
- 講師紹介 新潟生命歯学部教務部長 藤井一維 先生
- 講演 口腔リハビリテーションセンター 多摩クリニック 院長 菊谷 武 先生(77回)



演題 「食ることが困難な患者に
歯科はなにができるか」

- 質疑
- 総括・閉会 新潟生命歯学部教務部長 藤井一維 先生

『校友会・学生会 特別講義』を受講して

「今」の超高齢社会において、歯科医師は“不健康な人も支える医療”、“健康寿命を支える医療”を提供していかなければならない。」と菊谷先生はおっしゃっていました。

これは従来の医療モデルであった診療所に来ることのできる患者の診療だけではなく、特に高齢や疾病などの理由により歯科医院に来ることが難しくなった患者に対するアプローチが重要となっているということでした。

通院が難しい高齢な患者が増えている中で“摂食・嚥下障害”に対する認知度はまだ低く、それに対する歯科医師が関わるべき機能訓練や食事指導の重要性をさらに広めていく必要があります。患者自身に今の状態を知ってもらうこと、患

者の周りの環境を変えてあげることが、患者の今後の生活の質を改善することにつながります。そして、これが今後行っていかなければならない“かかりつけ医の責任”なのではないかと考えさせられました。

今後も私達は実際の臨床でしか学べないことや、新しい医療の流れなど今回の講演のように校友会の先輩から学ぶべきことがたくさんあります。そこで学んだことを次は自分たちが次の世代へと繋ぎ、発展させていかなければならないと感じました。

新潟生命歯学部5年
金井由仁



校友君インフォメーション

校友会の福祉・共済事業とは、何ですか？

- 長期疾病(病氣、怪我)の場合
90日以上のお休みを要した場合、長期疾病見舞金6万円の支給が受けられます。
- 休業見舞金
長期疾病見舞金受領後、同じ疾病・障害のために、更に90日以上のお休みを必要とした場合、6万円の給付が受けられます。

- 死亡の場合
死亡共済金として100,000円の支給があります。また、学長及び校友会長の花輪または生花が供えられます。
- 災害等にあった場合
会員の住居または診療所が火災・水害等で被害を受けた場合も、共済金が支給されます。
- 全盲(失明)の場合
全盲見舞金が支給されます。
- 会員診療所業務継続互助事業
会員が疾病・障害・出産により、会員の診療所の歯科診療業務を行うことができなくなった場合、大学より歯科医師を派遣いたします。



冬ライブ開催! NIIGATA



平成28年11月19日(土)、Live House柳都SHOW!CASE!!にて、軽音PMA合同ライブが開催されました。例年より早めの開催となったためいつもより短い期間の練習のなかでベストを尽くし、当日をむかえることとなりました。

ステージでは緊張からいつも通りの演奏ができない部員もいれば、緊張を全く感じさせずステージを楽しんでいる部員もいましたが、各々練習の成果を存分に発揮し会場を盛り上げることができていたと思います。

また引退される4年生の先輩方にとっては最後のライブであったため、そのステージを観ている先輩方が引退されてしまう寂しさと、これから自分たちが部活を引っ張っていかねばならないという責任を感じました。

今回、いつも以上に多くの方々に会場に足を運んでいただき、大盛況のうちに終了しました。

最後に当日ライブを見に来てくれた友人や、お忙しいなか足を運んで下さった諸先生方、諸先輩方には厚く御礼申し上げます。

新潟生命歯学部
軽音楽部部長3年
宮本資久



この日のために部員みんなが実習や試験で忙しかったですが、合間をうまく工夫して、バンド仲間と共にボーカル、ギター、ベースと各パートの人たちは自分の役割をしっかりと練習してきました。

今年は例年以上に新入生が入り、部活の活気も熱く先輩達の頑張っている姿を見ると、微笑ましい気持ちとともに素晴らしい演奏をしようという気持ちに駆られました。

ライブの集客にいつも以上に力を入れ、たくさんのお客さんが来てくださり、おかげさまでライブは大成功をおさめることができました。

またPAさん、照明さん、ブッキング担当の方々の力もあったので成功することができたと思います。機材搬入からライブ、そして打ち上げまで本当に色々な人の助けがあって素晴らしい1日を作ることができたと思います。

これからも多くの人への感謝を忘れずに勉強、実習、音楽を頑張りたいと思えた忘れられない1日でした。

新潟生命歯学部
PMA部部長3年
尾上智紀



『日本食養道』の 復刻定食

平成28年10月21日に日本食養道定食の試食会が行われました。メニューは玄米・サンマの煮物・サツマイモとカボチャの煮物・大根の味噌汁の定食で、中原市五郎先生が『日本食養道』で提唱した食事を再現したものでした。この定食は市五郎先生生誕150周年に掛けた、150円という粋な価格設定で、限定40食振る舞われました。



玄米は白米と比べて硬さがあるため、自然と咀嚼回数が増えました。サンマはあっさりしており、食べやすいものでした。サツマイモとカボチャは柔らかくするために渋柿と一緒に煮られていました。お皿には柿はありませんでしたが、渋柿で煮たことが分からないような甘くて美味しい一品でした。味噌汁の具は大根だけというとてもシンプルなものでした。

私は現在一人暮らしをしています。食事のバランスには気を付けているつもりでしたが、振り返ってみれば、肉食に偏ったり塩分や糖分を多く摂ってしまうこと多々ありました。この試食会に参加したことが食生活を見直す良い機会となり、今では自炊の際は調味料を使いすぎないように心掛けたり、魚を多く食べるようになりました。

新潟生命歯学部3年
佐藤遥香



こうゆう先輩 第10回

勉強も仕事も遊びも 欲張りに やろう!

神奈川県秦野市開業
佐藤 満 (78回)



学生時代は少林寺拳法部で週5日の活動。おかげさまで3段取得、歯学体で優勝の経験をさせていただいた。

卒業後に美大進学を思い出し、久しぶりに筆を執る。そこでスイッチが入りなんとか美術教育が受けたく、勤務医時代に資金をつくり美の本場イタリアを中心に約3か月で100軒の美術館巡りと修行へ渡欧。レオナルド・ダヴィンチ、ミケランジェロ、ルノワール、ゴッホなどの本物の絵の迫力や技術力に圧倒さ

れた。また、沢山の人も出会えた。ここでは絵画のみならず、人や文化、食、音楽、宗教や生活と様々なことも学べた。現在は診療の合間の活動となりなかなか時間不足が悩みである。

学生時代はお金がありませんが、時間と体力という今ならではの財産があります。勉強をしっかりやりその上で色々な体験を通して自分磨きをしてください。自分の得意なことや好きな趣味、アルバイトでもよいかと思えます。

今回は学内の先生方の肖像画シリーズをご紹介します。

左上：中原 泉学長 右上：影山幾男先生
左中：永田和裕先生 右中：川村浩樹先生
左下：今井一志先生 右下：西村正美先生

受賞歴
2014年日本美術評論家審査員特別賞
2015年 第21回ベッセト美術北京展 日中韓芸術創造大賞、第39回国美藝術展 國美展奨励賞
中国書法研究員 客員教授
過去にイタリア最高芸術勲章など多数受賞



KOYU Quiz

Q. 歯の名称を英語で言えますか?

横の写真は健康な上顎の口腔内の写真です。
★で示した部分の歯は小白歯を写しています。
小白歯を英語で言えますか?



小白歯はprimary teethと言います。
犬歯はcanine、犬歯はincisor、犬歯はmolarと言います。

KOYU Quizの答え

国家試験に向けて 新卒からのアドバイス



新潟病院
臨床研修歯科医
城井友幸
(105回)

私は約1年前に歯科医師国家試験を受験し、現在、日本歯科大学新潟病院で臨床研修を行い、歯科医師として第一歩を踏み出したところです。これから国家試験を経て歯科医師となる皆さんに私の経験を元にアドバイスし、少しでも力になればと思います。

私が重要だと思うのは、早い段階で自分に合った勉強法を確立させることです。勉強法にはさまざまあると思います。授業の内容をまとめる、教科書を一から読む、自分専用のノート作り、国家試験の過去問題をメインに進めるなど。自分に合った勉強法を見つけ継続することが大事です。ただし、ノート作りや過去問題はただやっただけでは力になりません。自分のノートはまとめるだけでなく繰り返し復習し、内容を覚える必要があります。

具体的に私が取り組んでいたことは、自分のまとめたノートから問題を作り、友人に出題解説することでした。この方法ではノートの内容を確実に理解し、知識として定着させることができ、ま

た間違いがあれば友人が指摘訂正してくれるため、より正しい知識が身につきます。過去問題は国家試験の出題傾向を把握するためには重要ですが、マーク式であるため理解せずに回答するだけの作業になりがちです。正解、不正解が重要なのではなく問題の意図を読み取り、選択肢一つひとつの意味を理解しているか、確認することが重要です。

ここまで具体的な勉強法についてお話しましたが、勉強の仕方は人それぞれ異なります。最も重要なのは自分が決めた一つの勉強法を信じて継続し、自信がつくまでやり込むことです。勉強をともにしてきた仲間や、何よりも自分を信じ、国家試験合格を目指して頑張ってください。

神奈川県人会後記

ある有名なコピーライターは、「早い話が」を枕に広告表現を推敲するそうです。本質をより簡潔に的確に捉えられるようにするための所作でしょう。

神奈川県人会は、「早い話が」世代を超えた集まりです。例年2月頭に新年会を兼ねて、横浜の元町中華街で開催されています。同じ学校の卒業生であり在校生であり、先輩後輩であり、加えて皆、神奈川県にゆかりがあります。部活の話に花が咲き、出身高校にまつわる話、時には郷里の話になったりと、話題は尽きません。座学ではなかなか機会がない「実際」や「今」の

話も、もちろん伺うことができます。今般は神奈川県の高齢者を対象としたオーラルフレイル対策の話題がありました。

神奈川県人会は、「早い話が」陽気な集いです。横浜にもネイビーバーガーという名物があって、二次会の定番となっています。そしてだれもかれもが宴の雰囲気醸されて、楽しげにときを過ごしています。私が一番好きな部分で、見ていても、とても気持ちの良いものです。

思いつきました。神奈川県人会は、「早い話が」つながる、たのしむ県人会です。

生命歯学部5年 瀬戸利宣

図書館からのお知らせ

生命歯学部

●図書館開館情報

土曜日開館 7月1日・8日・15日/10:00~17:00
21時迄開館[平日] 6月26日(月)~7月19日(水)/9:00~21:00
開館時間変更 4月12日(水)/5月10日(水)/5月26日(金)/6月14日(水)
17:00~20:00

※大学行事によっては開館日・時間の変更がありますので、来館前には図書館ホームページでご確認をお願いいたします。

●企画展示 4月:千代田区界隈 5月:歯科参考書・辞書 6月:歯に関わる記念日

新潟生命歯学部

●図書館開館情報(平成29年4月~6月)

開館時間 平日 9:00~20:00 土曜日 10:00~17:00

休館日 4月1日・5月6日

4月3日(月)から国家試験問題集の最新号以外は普通書籍同様貸出が可能になります。

診療室での物語

カルテ No.15

歯科医師としての 目標



新潟田市
医療法人社団友和会
いいじま歯科クリ
ニック
藤井友紀
(101回)

国家試験に合格し、歯科医師になって5年が経とうとしています。私は、現在、新潟県新潟市にある開業医に勤務医として勤めています。治療や診断において、まだまだ何が本当に正解なのか、迷うこともあります。院長先生はじめ、先輩方の意見を聞きながら、日々の診療を通じ勉強しています。

今回、このような寄稿のお話をいただき、私が、皆さんに「何を伝えられるのか」考えてみました。そこで、私の考える歯科医師としてのやりがいと、目標について書かせていただこうと思います。

私は、まだ5年しか診療経験はありませんが、一番楽しいと感じるのは患者さんとの治療中、お話ししている時です。患者さんのお口の中について話をしている時はもちろんですが、治療の合間に行う患者さんとの何気ない雑談や世間話は、患者さんの心に少し近づけた気がして、とても嬉しくなります。患者さんに寄り添い親身になれる自分がある、また、それを快く受け入れてくれる患者さん。「患者さんに寄り添い、お口と心のケアができる歯科医師」その関係が持てた時に感じるやりがい。これが私の生きがいにも通じています。

今は、義歯に関する知識をもっと上げていきたいと考え、医院が開催する院内セミナーなどで義歯について多くの若手の先生方と学んでいます。

また、これからの目標は、「患者さんと後輩たちの診療・技術のため、大学病院と診療所をつなぐ歯科医師」になりたいと思っています。どんな形が望まれるのか、まだ、具体的な方策はこれからです。診療所の経験だけでなく、大学病院ともつながり、

患者さんのための技術の修得に努める歯科医師でありたいと思います。

大学の後輩たちには自分の仕事する姿や診療所を見に来て欲しいと思います。かならず得るものがあるはずです。実際に、今、私が働いている診療室には、北海道から沖縄まで、全国各地から歯科医院の院長先生始め、スタッフの皆さんが、見学に来てくださいます。それぞれが、自分たちの医院を良くするために一つでも多くのことを吸収して帰ろうと、たくさん質問をしている姿を見ると、「逆に私も頑張らなくては」と刺激をもらいます。

当院では、毎年11月になると来年の自分自身と病院がどのようになりたいかを考え、新人スタッフから院長まで全スタッフ1人1人が年間目標を立てます。そして日々、その目標に到達するための創意工夫を取り入れ実践しています。そのプロセスを踏む中で自分はどんな歯科医師になりたいのか、どう病院、患者さん、そして社会に貢献していくべきなのかを真剣に考えるようになりました。

学生時代を振り返ると歯科医師としての目標を考えることなどなく、国家試験に合格することが目標になっていました。今考えると、学生時代が少しもったいなかったと感じています。国家試験が難しくなる中で、歯科医師になるための勉強と努力は、もちろん必要です。しかし、後輩の皆さんには、どんな歯科医師になりたいのか、将来の自分のありたい姿も真剣に考えて欲しいと思います。

そのために、多くの先輩歯科医師に会う機会をつくり、職場を見学し、話を聞き、職業人としての誇りを持って働いている歯科医師を感じて欲しい。そうすれば歯科医師を目指す明確なビジョンが抱け、勉強へのモチベーションも上がるものと確信します。私でよければ、私の歯科医師としての経験、考えていることについて、いつでもお話しします。職場にも是非遊びに来てください。

今の努力は、きついつか自分のためになります。辛いこともあると思いますが、未来を信じて、前に進みましょう。頑張ってください。

校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

